



The Dawn Of Eas

成年
コミック



イース

それはかつて栄華を誇った理想郷...
じゃなくて

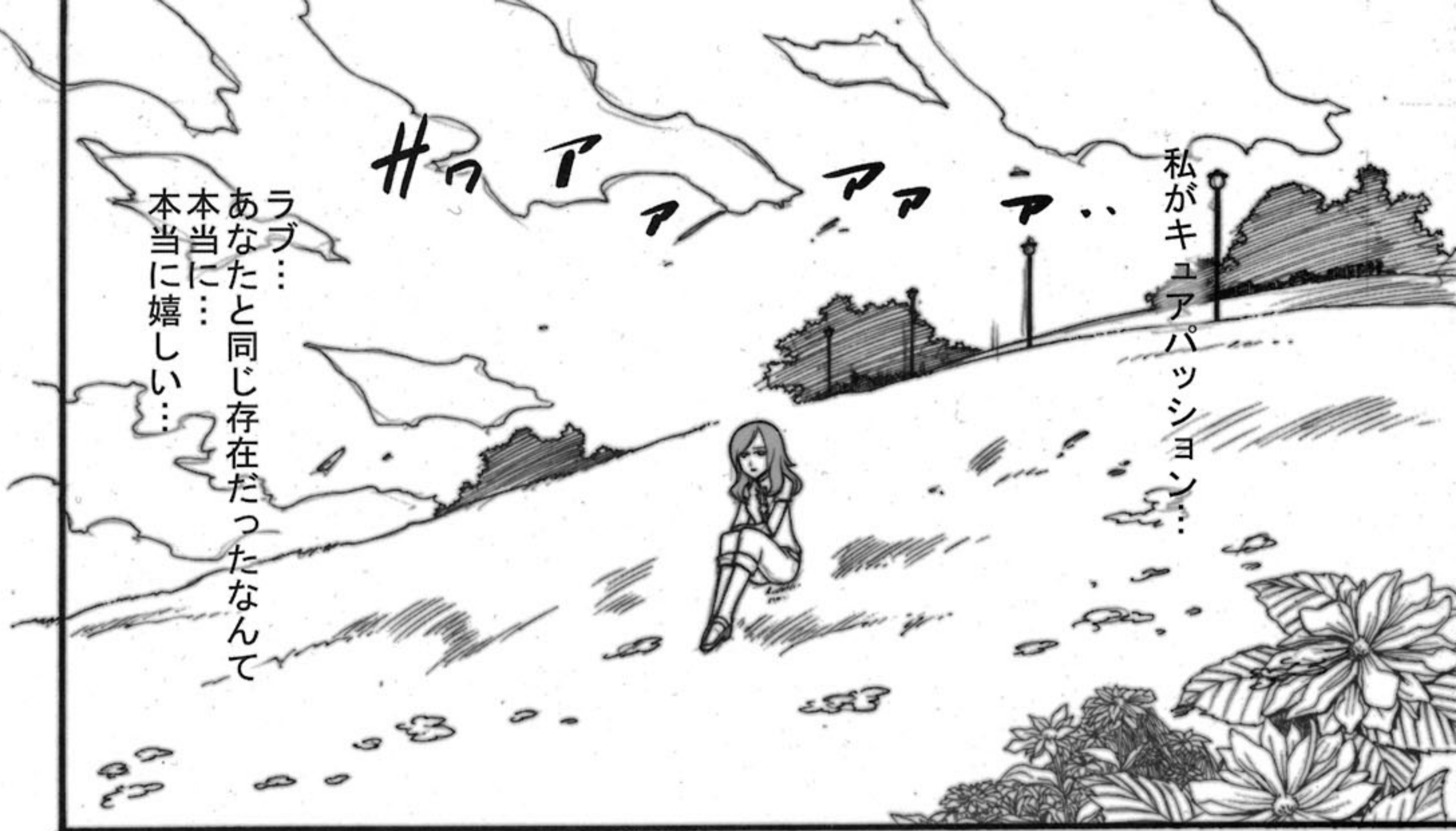
最近の一番のお気に入りキャラのイース
作戦を立てて主人公とモンスターが
バトルしているその裏で
茨のような口で
独りて縛られて独りてで悶えているという
朝がらとんでもない変体全開のキャラなのです

強かっていますかドMで
うつの一言一言に反応して
心まがき乱されてしまいます

毎週よろよろと去っていく
後姿のカットが必ず用意されていて
スタツもあえてそうしてるのだな
真性のド変体なのだなと思うのです

最近では4人目の仲間のキュアバッションになって
つり目から徐々にタシ目になってきてしまい完全にへタシ顔に

健全なしールに乗ってしまい少し残念ですが
このド変体かうつの家に居候するとの事で
それはそれで色々と妄想させてくれるのです



ハッ アァ アァ アァ ..

私がキュアパッション...

ラブ...
あなたと同じ存在だったなんて
本当に...
本当に嬉しい...

ザ・ドーン・オブ・イース

(イースIV アナザーストーリー)

介錯

でも
私が仲間だったも
なんて言われても

今までしてきた
事を考えたら
仲間になんて
なれる訳ないわ

私はイース

ラビリンスのイース
だったのだから...

幸せの素
四葉のクローバーが
あったって

ラブ...

貴女と幸せに
なんか...

いやー
イースたんにも
こんな事してもらえない
なんて

感激っス
マジ最高っス

フム
よし
果てたようだな
満足か?

人間とは射精行為で
一握りの幸せを感じる…
易いものだな本当に

くそ…
こんな人間
カードの茨で
ダメージを受けて
なければ

まあ
この手の奴は
弱味さえ
見せなければ
どうと言う
事はない

それでは
そのペンダントを
返してもらおうぞ

それにしても
服にかけるなんて
最悪な気分だ

幸せっ
イクウウ

おうっ
エナメル
レギンスが
擦れて!!

ぽ…

びく…
びく…

いやー
これがそんなに
大切な物
だったとはな

そ…そんな
訳では無い

もう
落としちゃ
いけないよ

セコ…

あつ

くそっ
これだから
まともな教育を
受けてない奴は

タッ

あのペンダントが
無いと…
ラブを安心させる
作戦に支障が…

ああ…
何処に

あせ
あせ

ガッ

ガッ

ビッ

何処に行ったの
あれはせつなと…
キヤラクターに
私が演じている…

せつかく…
せつかくラブに
貴ったのに…

ガッ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

///
///
///

良かった
良かった

よっと
いただきます

!?

ヒッ
ヒッ
ヒッ

貴様

痛っ

えッ!?

何!?

痛…くっく!!

ああ!?

何をしているの?

はあ

わんわん

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ブルブルブル...

ひい

ムッ!

ち...違ッ

あッ

ツルツルお○ンコの
くせに
ムチムチ
させちやつてさ

ああ

ああ

何って
こんなHな服装で
犯してって
言ってるんでしょう?

ドロンジヨ様
みたいな

それにしてもマジで!?
初めてだったの
意外だったネ

あッ

よーし
そろそろ
ほぐれてきたかなあ

あ
くあ

処女マン!!
ゲットだよ!

いやー今日はマジ
ラッキーだったな

やあ

え...??



どう？
子宮の奥まで
届いちやっ
たよ
小さい体
だもんね

キツキツ
こっちは
いい
感じだよ

うわ

ヒッ

ヒッ

うわあ

イー
スたん
生理つて
来てる？

ほらほら
突きたびに
奥が押され
てるの
分かる？

そろそろ
子宮に射
精ちや
まずい？

ここが
子宮の入り
口：
いや中まで
入っちゃった
かな

貴様

悪の女幹部の
子宮の奥に

ああ!!

射精
開始!!

うわあああ!!
ああああ!!

ああ...熱い...

受精
しちゃった?

どう?
腔内^{なか}にたっぷり
出てるの分かる?

ああ—

あ—

おお!
イースたん
初マ〇コ
初腔^{なか}射精^{だし}で
お漏らしとは
DMの才能あるよ

何度も何度も
注ぎ込まれて
いっぱいにされて

呼んだ仲間達
何人にも犯され

それから

あ...

ゆるして...

マジ容赦
ねーな

何発目だ？

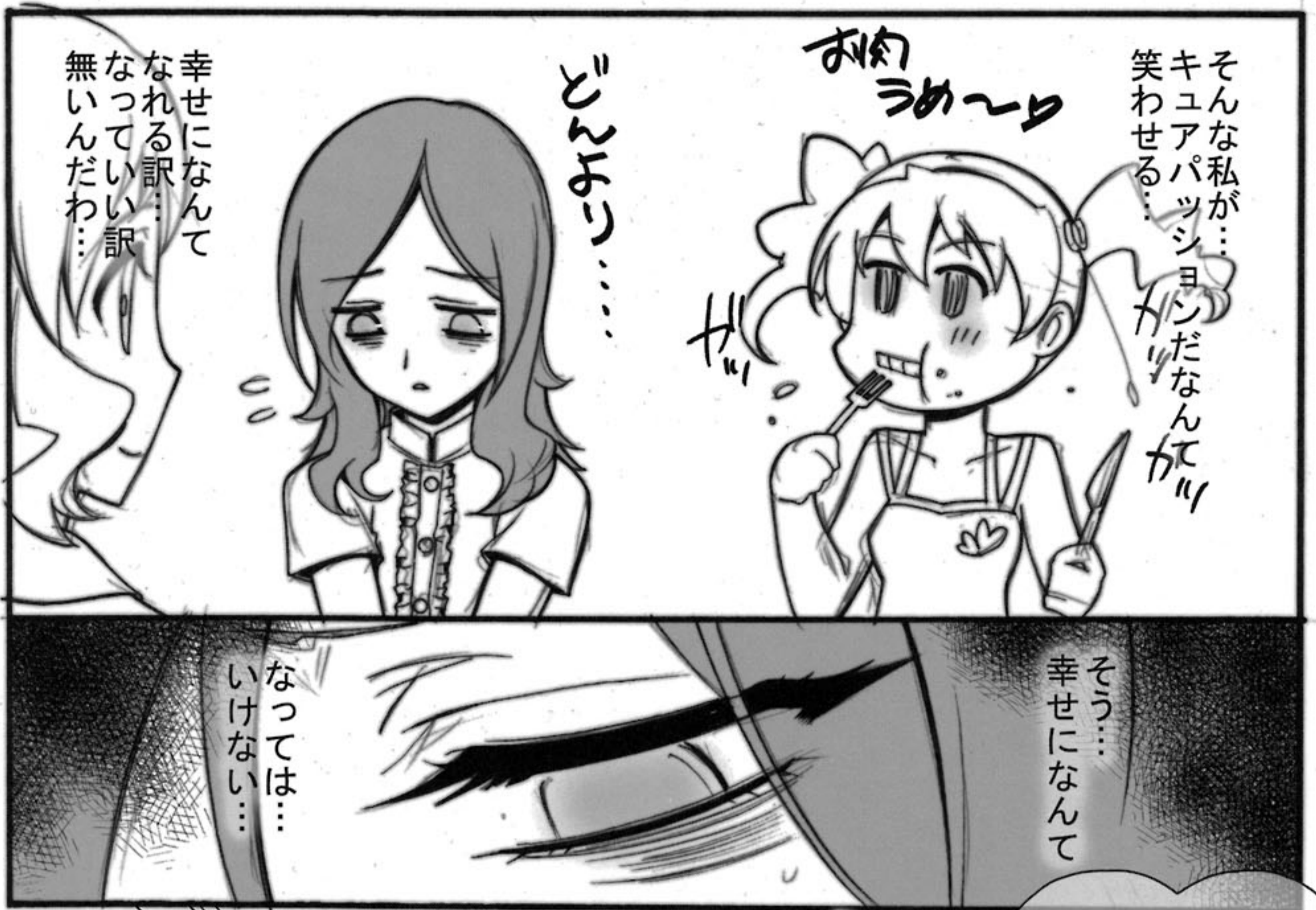
ハイハイ
オオンコから
精液溢さない
でねー

私の体も心も
すっかり汚されて
しまった

人のFUKOを集める
ラビリンスならば
それでも構わないと
思っていた

アイースさんの
アへ顔ゲットン!!

ハイチーズ



そんな私が...
キュアパツシヨんだなんて
笑わせる...

お肉
うめ〜

コソコソ...

幸せになんて
なれる訳...
なあっていい訳
無いんだわ...

そう...
幸せになんて

なあっては...
いけない...

ねー
このまま家に
おいでよ!!
一緒に住も!!

幸せ! ゲットだよ!

お肉
うめ〜



アッ...
キョッ...
アッ...
キョッ...
アッ...
キョッ...

アッ...
キョッ...
アッ...
キョッ...

トキ

トキ

きゆ...

トキ

トキ

※アニメ版と
違います

ラブの家

どうせつな??

ちよ...

あ

私すつごく
上手って褒められ
るんだよ

ぬっぬっいん
まわ

まわ
kooo~

ああ

もうこんな
くちゆくちゆに
なってる♪

いっぱい気持ち良くなって
いっぱい幸せになつてね
ああ...この上の所が
弱いんだね せつな♪

クニクニ

どう??

まわ
まわ

どう??

まわ

まわ

ラブとの同棲生活...
想像してたのと
違う...
プル...

ああ...
ラブ...
そんなの!

ラ...ブ...

まわ
まわ

ああ

こ…こんなのが
幸せなの？

あああ
あああ！！

やああ
ラブウウ

せつなの奥まで
幸せでいっぱい
してあげる！！

まだまだだよ
このスティックが
すごい幸せなの

このイボイボが
おまめを刺激して
スティックで振動
するんだよ
せつなもきっと
気に入るよ

どう？ 凄いでしょ？
毎日いっぱい嬉しい
幸せ…ゲットしようね！

そんなの
やあああっ！

想像と
違うけど
これはこれで
超幸せだわ

ああつ
せつなつ
キュアパッションの
ちゅーちゅー
超幸せだよ

うわーっ

吹き荒れよ幸せの嵐！！

こんな……

こんなお互いの
体を貪る毎日……

私も
ラブの腰使い
超幸せだわ

あー

あ……

てっ てっ

んんん

んんん

あーっ


















んんん

んん

セブン

レオ

◆介錯の3日寝ないでイースことせつなを語るのコーナー◆

-  イース本を作ってみたけどパッションになったら完全に別キャラでイースは実質消えてしまったね、悲しいね、せつないね
-  パッションはせつなの髪型をした新キャラぐらいな感じだよ生き残ったけどキャラ的に死んだみたい
-  あのゴミをみるような眼で人間を見つけてくれないとああ、自分は道端の石以下の存在なのだ…もう明日死のう…できればぶっきーの膝枕の上で死のうと思わせるようなあの眼はもう見れないのかな？
-  いや、俺はあの泣きそうで真性ドM丸出しの駄目子犬のようなタレ眼も大好きだよクラスで大切に育てていた金魚の水槽を割ってしまって全員から無視されるようなそんな眼はたまらないよ俺にだけ理解者になって俺にだけ心を開かせたいよ…と思っている子供も多いと思うよ
-  わかるよ…なにしろ金魚はかわいいからね特に水槽の底に落ちる前にエサをキャッチするのがカワイイね
-  ほんの少しの幸せにしがみつこうとする様子がせつなと重なるよねパッションの服もどこか金魚みたいだしね
-  ラブと結婚したら専業主婦になると思うんだでもラブはダンスが夢だとか夢見がちなタイプだから売れない若手芸人みたいなもの安給料のラブと貧乏だけど細々と幸せに暮らしてほしい
-  きつとぶっきーとコンビ芸人なんだねたまーにあらびき団に出れるぐらいの仕事はありそうだよ東野にラブいらんないんじゃないの？とかコメントされそうだけど
-  ラブから誘ってお笑いの道に進んだのにぶっきーにしか仕事来ないんだねでも、ぶっきーが売れてくれればコンビにも仕事来るかもと前向きにラブを応援してくれるんだねせつなは本当に良い子だね
-  旦那が売れない芸人だけど近所付き合いも上手にこなしてくれそうだけど貧乏だから子供にウイナーの事をステーキだと嘘を付かないといけないなんてかわいそうだよ本当は本物のステーキを食べさせたいのに
-  子供が学校でウイナーのことをステーキだと言って友達と喧嘩してきてクラスで孤立自分が金魚の水槽を割ってクラスで孤立した事を思い出して静かに泣くせつなとか凄くかわいそうだよ
-  本当にせつなかわいそうだよラブの安給料が原因なのに
-  ヤフオクでプリキュア時代のパッションの服を売って子供に本物のステーキを食べさせてあげて仲直りするんだラブとせつなの子供だからきつと理解してくれる良い子だと思う
-  イース時代の服もあるから2回はステーキを食べさせてあげれるねせつなおめでとう本当に本当に良かったね
-  貧しいのにラブは無計画に体を求めるから子供も2人はいるね家族で幸せゲットだよと言っていそうハンバーグという名前のミートボールを囲んでね
-  がんばれせつなだけどラブの寝タバコで住んでるアパートが全焼するに違いないんだラブはアパートと一緒に炎と夜星に包まれてさ幸せは突然逃げていくものだから
-  未亡人せつなとか凄く良いねきつと当時プリキュアをみていた子供たちも大人になっていてせつなママのお店に当時の話をつまみにお酒を飲みに来てくれるよ

・・・という介錯内の妄想の対談でした

- 印刷：コーシン印刷 ●発行日：2009年8月16日
●発行：介錯/PROJECTハラキリ
●HPアドレス <http://www.toshima-ne.jp/~kaishaku/>
●mailアドレス kaishaku@t.toshima-ne.jp

(零)

煌々と輝く満月の下で――。

二つの影が向かい合っていた。

一人は天の月を背負い、剣を手にした少女。

一人は母なる大地を背に、月と少女を見上げていた。

二人は対になる存在であった。

同じ日、同じ時に生まれ、

同じ神のしるしを刻まれ、

十五歳の誕生日に、同じ故郷を離れ、

唯一にして無二なるさだめの星の下に生まれたのだった。

月の少女の右手には剣が握られており、その切っ先は、地に倒れた少女の胸元に突きつけられていた。

剣の切っ先がゆっくりと動き、地の少女の服の胸元を切り裂いていく。

年頃の少女にしては薄い胸が露わになる。

そこには淡く輝くトキ色のしるしが刻まれていた。

「あなたが『御神娘』のしるしを刻まれしもの」

「……」

地の少女がこくりと頷く。

「私もそう。もう一人の『御神娘』」

「……あなたが」

「他の誰にもあなたを傷付けさせない」

「……」

「我が『御神娘』の名において、私があなたを殺す」

その声には、なんの気負いも、躊躇いもなかった。

朝起きたら顔を洗うかのように、毎日当たり前に繰り返してきたことを、ただ行っただけ。

それはまるで寒々とした冬の夜空に浮かぶ月の光のような、この世のものではない冥府から響いてくるかのような……。

そんな静かな底知れぬ冷たさがあった。

無論、それは言葉遊びなどではない。

月の少女の足下には、人影――少女の同胞――が倒れ伏しているのがその確かな証だ。

しかし、死の宣告を受けたはずの地の少女の瞳には、畏れも、憎しみも、哀しみもなかった。

ただ真っ直ぐに、ただひたすらに、月の少女の姿を捕らえていた。

その瞳は感激に潤み、その頬は羞恥に赤く染まっていた。

その眼差しと、その雰囲気と、

月の少女の纏った『冷たさ』とは全く対照的な何かが含まれていた。

木漏れ日の暖かさと、無邪気さと、

地の少女がゆっくりと口を開く。

「うん……判った」

「……？」

「それでいいよ。あなたが私を殺していいよ」

月の少女の瞳が驚きに見開かれる。

「その代わりね……お願いを一つだけきいて欲しいの」

「お願い？」

「いいかなあ？」

「……」

「そう言っつて、少女は少女に微笑んだ。」

himegami.com

今夏スタート

御神娘



kaishaku2009-s



The Dawn Of Eas

成年
コミック

kaishaku2009-s